

メルマガ全部協プライムニュース
2021年4月号
<http://zenbukyo.or.jp>

このメールは、組合員、賛助会員、及び配信希望登録を頂いた、組合員企業の社員、関係機関・団体・企業の皆さまにお送りしております。

CONTENTS

※配信データ容量を抑えるために、添付資料（付録など）は一部を除き、記事中に記載の URL からダウンロードにより配信しています。お手数をおかけしますが、各 URL からダウンロードしてご確認ください。

1. 全部協活動報告

- 1) 「第 17 回正副理事長会議」を開催
- 2) 会計監査を実施
- 3) 「第 6 回大型車・商用車部品部会」開催
- 4) 「第 51 回定例理事会」を開催

2. 支部・ブロック協議会活動報告

- 1) 福岡県自動車部品商組合が「第 1 回理事会」開催
- 2) 全九州自動車部品商組合が「令和 3 年度総会」開く

3. 統計情報

自動車販売統計
整備工場統計

4. 事務局からのお知らせ

- 1) 新型コロナウイルス感染防止のための事務局の対応について
- 2) 全部協の会議予定について
- 3) 令和3年度の団体福祉共済制度募集を開始しました
- 4) 新型コロナウイルス感染拡大による団体保険「特別扱い」のご案内
- 5) 全部協の新医療保障保険をご検討ください
- 6) 「ZEN-bukyo Tool モール」とETC2.0（ETC含む）セットアップの利用料金請求明

細は

「ZEN-bukyo モール」から確認できます

5. 全部協会議・活動日程

6. 組合員異動報告

7. 自動車業界のニュース

- 1) 「東京モーターショー」が中止に
- 2) 電子制御装置整備の認証取得率 2.7%に
- 3) 「第18回国際オートアフターマーケット EXPO2021」オンラインで開催
- 4) JARWA とヤマダ電機が業務委託契約締結
- 5) 大型車の新たな点検実施方法を導入

8. メルマガ配信アドレス登録のお願い

9. 付録

- 1) 「Zen-bukyo Tool モール」利用の Q&A
- 2) メルマガ添付版：デッドストック部品運用ガイドライン
- 3) 「Zen-bukyo Tool モール」広告
- 4) リパーツダイレクトの広告
- 5) その他の広告リンク
 - ・ショーワグローブ株式会社

1 | 全部協活動報告

※各委員会・会議の詳細は、全部協ホームページの組合員ルームに掲載される議事録をご確認ください。

1) 「第 17 回正副理事長会議」を開催

全部協は 3 月 31 日に「第 17 回正副理事長会議」を開催しました。会議では令和 3 年度予算案に関連し、事務局長後任人事をはじめとした各種審議事項について協議しました。

また 6 月開催予定の総代会の開催方法をはじめ、令和 3 年度の会議等の進め方について話し合いました。

2) 会計監査を実施

4 月 20 日、監事 2 名により会計監査を行いました。今年度は新型コロナウイルス感染防止のためリモートにて監査を実施しました。

3) 「第 6 回大型車・商用車部品部会」開催

4月21日、「第6回大型車・商用車部品部会」を開きました。部会では、メンバー各社の近況報告とともに、令和3年度における部会の活動方針について意見を交わしました。またリビルドパーツメーカーの（株）ながおテクノがプレゼンを行い、同社の主要製品について説明しました。

4) 「第51回定例理事会」を開催

4月22日に「第51回定例理事会」を開催しました。理事会では令和3年度総代会の議案について審議しました。また総代会の開催方法について協議した結果、新型コロナウイルスが再拡大している現状を鑑み、今年度の総代会はオンラインおよび書面議決にて実施することとしました。

2 | 支部・ブロック協議会活動報告

1) 福岡県自動車部品商組合が「第1回理事会」開催

福岡県自動車部品商組合（福部商）は3月19日に令和3年度第1回理事会を開催しました。理事会では各支部および実務協議会の活動状況報告、新役員を推薦したほか、全部協の活動状況報告も行いました。またリモート会議の参加者を増やすための方策についても話し合いました。

2) 全九州自動車部品商組合が「令和3年度総会」開く

全九州自動車部品商組合（全九部）は3月26日、令和3年度総会をリモートで開催し、令和2年度決算報告、令和3年度予算を承認しました。また役員改選を行い、三栄輪業（株）の平山正也社長が会長に選出されました。平山新会長は「全九部各県の活動を通じ、遅滞なく情報を伝達し公平公正な活動を行っていきたい」とあいさつしました。

国交省統計 URL 更新済
認証・指定工場数及び新規・廃止状況（速報）
<https://www.mlit.go.jp/common/001402188.pdf>

優良認定工場数（速報）
<https://www.mlit.go.jp/common/001402189.pdf>

自販連 URL
ブランド別新車販売台数概況 2021年2月
<http://www.jada.or.jp/data/month/m-r-hanbai/m-r-brand01/>

一般社団法人 全国軽自動車協会連合会
2021年2月軽四輪車新車販売台数確報
<https://www.zenkeijikyo.or.jp/statistics/4kaku-6234>

1) 新型コロナウイルス感染防止のための事務局の対応について

首都圏1都4県に発出されていた緊急事態宣言は3月21日に解除されましたが、4月25日に第3回目の緊急事態宣言が発出されるなど、依然として新型コロナウイルス感染拡大に収束が見られないことから、全部協事務局は職員の在宅勤務と業務時間短縮を継続いたします。

お電話によるお問い合わせは担当者不在によりご対応できない場合があります

すので、メールまたはFAXでお願いいたします。
組合員の皆様にはご不便をおかけしておりますが、何卒ご理解ご協力をお願いいたします。

2) 全部協の会議予定について

全部協の会議・会合は9月まで事務局およびオンラインでの実施を継続いたします。

10月以降の会議・会合については、新型コロナウイルス感染状況を踏まえ対応を検討いたします。理事会・各委員会等の関係各位におかれましては、今後も事務局からのお知らせに注意をお願いいたします。組合員の皆様にも、メルマガまたは全部協ホームページの組合員ルームで新たな情報を随時発信いたしますので、最新の情報をご確認くださいようお願いいたします。

3) 令和3年度の団体福祉共済制度募集を開始しました

4月15日から令和3年度の団体福祉共済制度募集を開始いたしました。まだ全部協の団体福祉共済をご利用でない組合員の方も、この機会にぜひ加入のご検討をお願いいたします。

募集開始に先立ち、組合員の皆様には、団体生命保険および新医療保障保険のパンフレットや加入申込書等一式を郵送にてお送りしております。この資料一式は団体福祉共済制度への加入、また新規加入者や脱退者が発生した際にも必要となりますので、既に加入している組合員の方、また現在加入予定のない組合員の方も今後1年間は大切に保管していただけますようお願いいたします。

4) 新型コロナウイルス感染拡大による団体保険「特別扱い」のご案内

新型コロナウイルス感染拡大を踏まえ、団体定期保険および新医療保障保険について保険料払い込みと保険金・給付金の請求に関する「特別扱い」を実施します。

具体的には、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた契約者を対象として、保険料払い込みの当別猶予期間を設けます。また、保険金・給付金の請

求については、従業員の感染や事業への影響（売上の減少や売掛金の回収不能等）を受けた契約者も対象となります。

詳細は以下の URL をご覧ください。

https://www.zenbukyo.or.jp/data_files/view/963

5) 全部協の新医療保障保険をご検討ください

全部協は医療保障保険（団体型）を改訂しました。新たな医療保障保険では、入院給付金の給付対象が、これまでの「5日以上」から「1日以上」となったほか、「入院一時給付金」や「手術給付金」、「放射線治療給付金」、「骨髄ドナー給付金」が保障項目として追加されるなど、保障内容がさらに充実しました。一定の要件を満たせば新型コロナウイルスによる感染症にも対応し、ホテル療養等の際にも給付金が支給されます。

医療保障保険に未加入の組合員の方は、この機会にぜひ加入をご検討ください。加入を希望する組合員は、先に郵送でお送りした「新医療保障保険（団体型）加入・変更申込書兼告知書」でお申し込みいただくか、事務局にご連絡ください。

6) 「ZEN-bukyo Tool モール」と ETC2.0（ETC 含む）セットアップの利用料金請求明細は「ZEN-bukyo モール」から確認できます

「ZEN-bukyo モール」および「ZEN-bukyo Tool モール」、ETC2.0（ETC 含む）セッ

トアップ事業の利用料金請求は、「ZEN-bukyo モール」へ統合されております。

「ZEN-bukyo Tool モール」の利用明細は、「ZEN-bukyo モール」サイトで毎翌月に確認できます。「ZEN-bukyo モール」で登録した ID とパスワードで入室してご確認ください。

また、ETC セットアップ利用料金明細については、「ZEN-bukyo モール」の ETC メニューから前月の利用明細を確認できます。

全部協会議・活動日程につきましては、
下記のリンクをご覧ください。

https://www.zenbukyo.or.jp/data_files/view/997

6 | 組合員異動報告

- 1) 松本自動車部品株式会社（長野県）は、4月1日付で小林一行氏が代表取締役社長に
就任しました。

7 | 自動車業界のニュース

- 1) 「東京モーターショー」が中止に

日本自動車工業会（自工会）は、10月に開催を予定していた「東京モーターショー」の中止を発表しました。オンラインによるイベント等も行いません。中止の理由について自工会の豊田章男会長は、新型コロナウイルス感染再拡大を踏まえ「多くのお客様に、安全・安心な環境でモビリティの魅力を体感いただけるメインプログラムのご提供が難しいと判断した」と説明しました。

- 2) 電子制御装置整備の認証取得率 2.7%に

日本自動車整備振興会連合会（日整連）がこのほど発表した令和2年度版「自動車整備白書」の中で、「特定整備制度への移行状況」に関するアンケート調査結果をまとめています。

アンケートに回答した8353事業場のうち、令和2年6月末時点で電子制御装置整備の認証を取得しているのは224事業場で、取得率は2.7%にとどまりました（うち指定工場は5073事業場中166事業場）。なお、国土交通省が行った調査では取得率0.55%となり、日整連の調査よりさらに低い取得率となっています。

業態別では、専・兼業、ディーラーともに取得率は2.8%です。専業・兼業の場合、認証工場より指定工場の取得率が若干高くなっています。

認証を取得していない8129事業場に対し、電子制御装置整備の認証取得の考えがあるかを聞いたところ、約8割が「申請済み」または「取得したい」と回答しました。いつまでに取得したいかという質問には「すぐに取得したい」が22.5%、「（令和3年10月1日の）新点検基準施行日までに」が45.1%、「（令和6年3月31日の）経過措置期間終了日までに」が22.4%となりました。一方で、認証を取得しない理由については、「全部外注する」（45.9%）、「需要がない」（25.4%）という回答が最も多くなりました。

また、令和2年6月末現在の認証種別が「分解整備のみ」と回答した事業場に対し、改正法施行の際にエーミング作業電子制御装置整備に相当する作業の実績があるかを聞いたところ、「ある」が51.1%と約半数にのぼりました。しかし業態別にみるとディーラーの94.3%に対し専・兼業が26.3%となり、ディーラーと専・兼業とで大きな差が見られました。

3) 「第18回国際オートアフターマーケット EXPO2021」オンラインで開催

「第18回国際オートアフターマーケット EXPO2021」（IAAE2021、主催＝国際オートアフターマーケット EXPO 運営事務局）が3月17日から19日まで開催されました。

新型コロナウイルス感染防止のため、初のオンライン展示会として特設サイトを通じた出展企業情報の発信や商談、各種セミナーのライブ配信等を行い、80社が出展しました。

期間中、特設サイトにログインしたアカウント（来場者数に該当）は約5千となり、アクセス数は約1万、セミナー視聴数は延べ人数約9千人となりました。

なお、「IAAE2021」は4月30日までオンライン展示会第2弾を実施しています。

4) JARWA とヤマダ電機が業務委託契約締結

一般社団法人日本自動車車体補修協会（JARWA）が家電量販店の（株）ヤマダデンキと車検に関する業務委託契約を締結しました。6月1日からヤマダデンキが取扱いを開始する車検サービス「ヤマダ車検」の車検業務を、JARWAの会員工場が行います。

「ヤマダ車検」では、ヤマダ電機が窓口となり、集客した顧客をJARWA会員工場で構築された「ヤマダ車検提携整備工場」への取次を行います。提携整備工場の資格要件を電子制御装置整備の認証取得工場とすることで、自動ブレーキ等の先進技術搭載車にも対応します。

また「完全デリバリー方式」として提携整備工場が自宅への引き取り納車を行うことで、新型コロナウイルス感染防止対策の効果も期待できるとしています。

5) 大型車の新たな点検実施方法を導入

近年、大型車の車輪脱落事故が増加していることから、国土交通省はこのほど「自動車の点検及び整備に関する手引き」（平成19年国土交通省告示第317号）を改定し、ホイールナットマーカ等を活用した新たな点検方法や、ホイール・ボルト及びホイール・ナットの交換目安等を規定しました。

新たに盛り込まれたのは、ホイール・ナットへのマーキングやホイールナットマーカ等を活用した目視による点検の明確化、タイヤ交換手順やタイヤ交換後の増し締めの実施手順の明確化等です。また新品から4年が経過したホイール・ボルトおよびホイール・ナットを入念に点検することを交換の目安として明記しました。

8 | メルマガ配信アドレス登録のお願い

このメルマガは、組合員、賛助会員の配信希望登録を頂いた、組合員企業の社員関係機関・団体・企業の皆さまにお送りしております。
配信のご希望がございましたら、全部協ホームページからメルマガの

配信登録をお願い致します。

http://zenbukyo.or.jp/mail_form2.html

組合員と賛助会員以外の皆さまの場合は、事務局にて確認の上
配信の取り計らいをさせていただきます。

9 | 付録

1) 「ZEN-bukyoTool モール」利用の Q&A

以下のリンクをご覧ください

https://www.zenbukyo.or.jp/data_files/view/652

2) デッドストック品掲載ガイドライン

以下のリンクをご覧ください。

https://www.zenbukyo.or.jp/data_files/view/653

3) 「ZEN-bukyoTool モール」広告【PDF】

以下のリンクをご覧ください。

https://www.zenbukyo.or.jp/data_files/view/954

4) 「リパーツダイレクト」広告【PDF】

以下のリンクをご覧ください。

https://www.zenbukyo.or.jp/data_files/view/655

5) その他の広告リンク

ショーワグローブ株式会社

<http://www.showaglove.co.jp/>

メルマガ全部協プライムニュースへのお問い合わせ

本メールマガジンへのご意見、ご感想、お問い合わせ
全日本自動車部品卸商協同組合事務局
〒110-0005 東京都台東区上野 7-12-13 協和ビル 5 階
TEL : 03-5830-2566 FAX : 03-5830-2567
E-mail:jimukyoku@zenbukyo.or.jp

Copyright (C) 全部協事務局